

西高ニュース 第124号



校訓

克己、協調、創造

県立伊丹西高等学校

住所：伊丹市奥畑3丁目5番地

TEL：072-777-3711

FAX：072-777-3712

HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs

ボランティア部 ふれあいフェスティバル参加

11月3日(金)文化の日、伊丹市立伊丹特別支援学校の「ふれあいフェスティバル」がありました。ボランティア部から4名が参加し、伊丹特別支援学校の生徒と一緒に楽しい時間を過ごしました。フェスティバルでは、特別支援学校の小学部の児童4名を西高の生徒がそれぞれ一人ずつ担当し、温泉をテーマにした模擬店の星空の湯や足湯の店で、お客さんの呼び込みや案内などを手伝いました。

また、特別支援学校の高等部の生徒たちが運営する魚釣りのお店で一緒に遊んだり、中学部の生徒たちが運営するお店で、特別支援学校の子供達のつくったかわいらしい作品を選んで、おみやげにもったりして楽しく過ごしました。

特別支援学校の子供たちは、障がいの状態によってそれぞれ出来る事が違うので、担当の先生にいろいろ教えてもらいながら、車椅子を押ししたり、積極的に話しかけたりするなど楽しく活動することが出来ました。

生徒の感想より

『始めはどうしたらいいのかよくわからなかったけれど、担当の先生に教えてもらって、一生懸命話しかけて、コミュニケーションを取ることが出来ました。とても楽しかったです。』

このフェスティバルは参加自由なので、近隣の住民や子供達もたくさん遊びに来ています。来年はぜひみなさんも参加してみてください。



競技かるた同好会 個人戦3位入賞!

11月5日(日) 第41回兵庫県高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門大会(個人戦)が、加古川市武道館で行われました。県下から12校67名が参加し、級ごとに分かれて1人4試合ずつ対戦しました。はじめは寒さを感じた武道場でしたが、白熱した試合の熱気で暑さを感じるほどになっていきました。

その結果、B級で2年の坂本夕季さんが3位に、C級で2年の端悠希くんが3位に入賞しました。特に、坂本さんは、3試合目に1枚差で敗れ、優勝決定戦には臨めなかったものの、4試合目ではそこまで全勝(最終的に2位)の相手に勝利し、実力を証明しました。今年度の大会はこれで終わりですが、今後に期待が持てそうです。

皆さん、応援よろしくお祈りします!



茶道部 炉開き

11月最初のお稽古、6日(月)に「炉開き」を行いました。抹茶を点てるための湯を沸かす釜をかける炉という囲炉裏があるのですが、蒸し暑い季節である5~10月は風炉といって畳の上に置く炉に小ぶりの釜を掛けます。逆に寒い季節である11~4月の間は、部屋全体が温かくなるように畳を開けて大きな炉に大きな釜を掛け、暖を取ります。そう、11月は炉が始まる開炉の季節。そして5月上旬から6月(八十八夜の頃)に摘み取られたばかりの新茶を詰めた茶壺の口を開ける「口切り」が行われ、新茶を楽しむのが炉開きで、茶人にとってはお正月のように改まった行事です。

お茶の万波先生が作ってくださったおぜんざいをいただきました。引退した3年生やたくさん先生に来ていただき、楽しい炉開きとなりました。いっそうお稽古に励む決意をした茶道部員でした。



男子卓球部 県大会 ベスト16!

11月4日(土)、5日(日) 姫路市立中央体育館において「兵庫県新人卓球大会」が行われました。学校対抗では昨年に引き続きベスト16入り、シングルスでは辻くんがベスト16入りしました。ともにあと一つ勝っていれば、念願の近畿大会へ出場することができたのですが、夢はかないませんでした。しかし、学校対抗では優勝した滝川第二高校にあたるまで、危なげなく勝ち上がりましたし、辻くんは個人では近年最高となるベスト16入りという成績を収めました。6月の兵庫県総合体育大会において不甲斐ない結果に終わったため、新チーム発足以来、主将を中心に地道な練習に励み、見事雪辱を果たしました。今後も選手一丸で、一層練習に励み、念願の近畿大会出場を果たしたいと思います。

学校対抗

- 1回戦 伊丹西 3-0 三木北
- 2回戦 伊丹西 3-0 神戸高専
- 3回戦 伊丹西 0-3 滝川二 ベスト16入り

シングルス

- 1回戦 辻 3-2 森池(村野工)
- 2回戦 辻 3-2 堰本(三田学園)
- 3回戦 辻 3-0 神谷(滝川二)
- 4回戦 辻 1-3 宮本(滝川二) ベスト16入り
- 順位決定戦 辻 1-3 藤澤(育英)



主将・川畑くんのコメント

『学校対抗では近畿大会出場をかけたところで滝川二にまけてしまったけれど、前回の敗戦後から続けてきたランニングなどが実を結び、しっかりとベスト16まで危なげなく勝ち進むことができたので、良かったと思います。これからも努力を続けて、近畿大会出場を目指して頑張りたいと思います。』